



▲クリスマスリースを作ろう

12月9日、リサイクルプラザであやせくらしの会が講師となり「クリスマスリースを作ろう！」が行われ、親子21人が参加しました。子どもたちは、母親と一緒に指導を受けながら、廃材からクリスマスリースを作ろうと、トイレトーパーの芯6個に、色紙を貼ってひもを通していました。真剣に、楽しそうに取り組んでいました。

【高橋 元】



▲帯アートの魅力を体験

11月29日、中央公民館で公民館講座の学びスクール「帯アートの魅力を体験」講座が開催され、市民19人が参加しました。参加者は、講師のアドバイスをを受けながら持参した帯で帯アートを作りました。参加者からは「古い帯に新しい息を吹き込んだような感じがしてとても満足です」などの感想が寄せられました。

【福島 順一】



▲スプラウトあやせの一足早いクリスマス

12月9日、中央公民館で民生委員児童委員協議会中央地区(落合、中村、上深谷の3地区)による「スプラウトあやせクリスマス会」が開催され大勢の親子が参加しました。子どもたちは、風船遊びや皿回し、紙ふびき遊び、紙芝居などを楽しんだ様子で、その後サンタクロースからプレゼントをもらいました。

【福島 順一】

【写真提供：同地区委員 比留川祥隆さん】



▲にぎわった餅つき大会

12月3日、大上自治会館駐車場で大上自治会八区主催の恒例餅つき大会が行われました。晴天に恵まれたこともあり、会場には、同会員の家族や他の地域からの来場者が詰め掛けました。来場者は、つくたてのお餅や豚汁を口に運び、笑顔いっぱい楽しんでいる様子でした。皆さんに良い“ツキ”が付きますように。

【吉江 旭】



▲子どもクッキング教室「ピザを焼こう」

12月10日、中村自治会館で中村地区青少年健全育成会による子どもクッキング教室「ピザを焼こう(災害時にも使える段ボールオーブンクッキング)」が開催されました。ピザ作りはポリ袋で生地をこねる、薄く伸ばす、トッピングする、段ボールオーブンで焼く一行程で行われ、熱々のピザを頬張る子どもたちにたくさんの笑顔が見られました。

【情報提供：同会会長 榎本源吉さん】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲蓼川自治会の餅つき大会

12月3日、蓼川神社で青空の下、恒例の餅つき大会が行われました。せいろの米が蒸し上がると餅つきが始まり、参加者にはぎやかに次々と100kgの米をつき上げました。その後、参加した皆さんはあんこ餅、きなこ餅、おろし餅を食べ、昨年1年の健康に感謝するとともに地域の親睦を深めた様子で、会場は楽しく和やかな雰囲気でした。

【大滝 隆司】



▲あやせの原風景

12月12日、冬のよく晴れた朝の春日原に、あやせの原風景を見ました。冬至に近いこともあり、自転車と人の長い影があります。古代には、冬至を1年の始まりとしていたという説もあるようです。

【馬場 正勝】



▲小園自治会文化祭

12月2日と3日、小園自治会館で文化・芸術をとおした地域の方々との交流の場として小園自治会文化祭が開催されました。同祭には多彩で心のこもった、個性豊かな作品131点が出品されました。会場内には音楽が流れ、来場者はそれぞれ作品の前で立ち止まって鑑賞していました。

【写真提供：同会会長 笠間芳之さん】

4市の技術などを紹介
県央ものづくり交流会

2月15日(木)10時~16時、オークラフロンティアホテル海老名(海老名市中央)で、綾瀬・大和・海老名・座間の県央4市の企業連携と受発注拡大を目的に「県央ものづくり交流会」を開催します。

4市の企業39社が出展し、技術や自社製品の展示・紹介をします。

講演会講師は第1部(11時~12時)(株)田中金属ホールディングス代表取締役の田中和広さん、第2部(13時~14時30分)赤城乳業(株)元常務取締役開発本部長の鈴木政次さんです。



市民をはじめ、近隣地域での取引拡大や経営革新を希望する企業の方も、4市の技術力にふれてみませんか。

園工業振興企業誘致課 ☎70・5661。

